

【 庁 議 記 録 】

- 1 日 時 平成30年12月11日（火）午前8時56分～午前9時20分
- 2 場 所 市長公室
- 3 出席者 市長 副市長 教育長 参与(兼)児童青少年部長
 企画財政部長 総務部長 市民生活部長 福祉保健部長
 環境部長 都市建設部長 議会事務局長 教育部長
幹 事 政策室長
- 4 欠席者
- 5 会議結果

市 長 これより庁議を開催します。報告事項1「株式会社 CAMPFIRE とのエリアパートナー契約について」を報告してください。

部 長 株式会社 CAMPFIRE はクラウドファンディングプラットフォーム等を企画・開発・運営する企業です。クラウドファンディングとは、インターネットを通じて不特定多数の人々から資金の支援を集めることで、自分達が目的とするプロジェクトの実施へつなげていくサービスであり、その中には、地域活性化を目的としたサービスがあります。

株式会社 CAMPFIRE が運営する FAAVO は、地域に特化したクラウドファンディングサービスであり、FAAVO 東京調布・府中の対象エリアには狛江市が含まれています。現状、こうした地域に特化したクラウドファンディングサービスで狛江市が含まれるものは他にはなく、FAAVO 東京調布・府中のエリアパートナーとなることにより、市が団体の募集・紹介等を行うことができるため、市内の地域活性化に寄与する団体の支援へと繋げることを目的として、この度エリアパートナー契約を締結しました。

現在は、NPO 法人フードバンク狛江が「給食のない冬休み、一人親の子どもたちに食べ物を届けよう！」というプロジェクトについて、支援を募集しています。

政策室においてエリアオーナーと団体との橋渡しを行っていくため、各部署においては、資金を必要としている団体がいる場合はこのサービスを紹介していただくよう、協力をお願いします。

市 長 市においては、「平成 30 年度 狛江・多摩川花火大会」の開催に当たってはじめてクラウドファンディングを活用しましたが、通年事業には適さないものであると考えます。そういったことを含め、選定基準はどのように考えていますか。

部 長 内容がふさわしくないものは市で取り継がないようにするとともに、エリ

アオーナーからも情報提供をしていただく予定です。

市長 報告を了承とします。続いて報告事項2「待機児対策検討報告書（学童クラブ編）について」を報告してください。

参与 待機児対策推進本部では、近年の待機児数や就学前児童数の状況を踏まえ、4月から11月まで4回の会議を開催しました。その中で、現状分析及び対策について議論し、まとめた報告書を本部長から市長へ提出していただきました。

「1 待機児対策推進本部検討の経緯等」について、最近の学童クラブの施設整備の状況や平成30年度に86人の待機児が生じたことを受け、待機児対策推進本部を設置し、対策を検討することを記載しています。

「2 本報告書の位置付け」について、保育園編と同様に、こまね子育て応援プランにおける支援事業の量の見込みと確保の方策に反映することを記載しています。

「3 現状と課題」について、「(1) 申請児童数の推移」では、平成30年度の待機児の状況を記載しています。「(2) 小学生児童数（6～11歳）の推移及び今後の動向」では、就学児童数がこれまで増加していることや、未就学児の状況から今後も短期的に増加が見込まれることを記載しています。「(3) 学童クラブ入所者数と待機児数」では、これまでの入所者数及び待機児数を記載しています。「(4) 保育需要数の推移及び今後の動向」では、学童クラブ需要率が増加していることや、保育園編で記載した未就学児の保育需要割合の推移を記載しています。

「4 人口推計（小学生児童）」について、未就学児の人口を基にマンション建設による社会的要因を加味し、将来人口を算出しています。

「5 保育需要数の見込み」について、5歳児保育園需要割合から保育需要数を算出し、それに保育園から学童クラブへの移行率を掛け合わせて小学校各学年の申請数を推計しています。

「6 今後5年間の待機児対策方針」について、(1)では、学童クラブの需要率の増加に対応するため、時限的なものも含めて既存施設の活用等を踏まえた施設整備の方針を記載しています。(2)では、施設整備以外の待機児対策として、低学年を優先とする方策の検討、一支援単位の児童数の考え方の整理や面積基準による保育の質の確保について記載しています。(3)では、待機児の解消のため、保護者からの要望等への方策として、育成料の適正負担や開所時間の延長の検討について記載しています。

「7 学童クラブ施設整備計画及び保育受入人数」について、平成31年度以降の具体的な施設整備計画を記載しています。新規児童館内での学童クラブの開設や狛江第五小学校放課後クラブの移設拡大、狛江第一小学校の増

築の他、小学校校舎内や地区センター、高架下未利用地を活用することを記載しています。

最後に、「8 参考資料」では、待機児対策推進本部の構成員、本部会議開催日程を記載しています。

当面の対策について、待機児の早期解消のためにも可能な限り早期に計画に取り組んでいくとともに、早期に対応が必要なものについては平成 31 年度予算に計上する等、スピード感を持って遅滞なく待機児対策を進めてまいります。

市 長 本件について、質問等ありますか。

副市長 厳しい状況下での報告書の作成となりました。本部員に御礼申し上げます。

市 長 報告を了承とします。

その他お知らせはありますか。

部 長 年頭挨拶についてです。

平成 31 年 1 月 4 日午前 8 時 45 分から、市長の年頭挨拶があります。副市長、教育長及び管理職の皆様は、防災センター 4 階会議室に参集・整列をお願いします。

また、午前 9 時から庁内放送で年頭の挨拶を行いますので、所属職員への周知をお願いします。

市 長 この日に休む予定の職員は、無理せず休みを優先してください。

その他何かありますか。

部 長 第 19 回多摩川流域郷土芸能フェスティバル及び第 4 回多摩川流域物産展の実施結果についてです。

多摩川流域郷土芸能フェスティバルへの来場者数は 687 人で、当日は出演された 9 自治体の市長や副市長等にご出席いただき、壇上でご挨拶をいただきました。

多摩川流域物産展は、メビウス∞えきまえ広場で開催し、来場者数は約 700 人でした。狛江市ブースでは例年通り狛江 GAP 研究会が狛江ブランド農産物を販売し、例年より野菜の出品数が多かったものの、午前中で完売しました。その他、7 自治体にもご参加いただき、無事終了しました。

市 長 私も多摩川流域郷土芸能フェスティバルに参加させていただきましたが、あれだけ多くの自治体の首長に狛江市にお越しいただくというのは、周年事業以外では本フェスティバルだけであり、大変良いイベントだと思います。

より多くの狛江市民に見ていただくためにも、更なる周知をお願いします。

その他何かありますか。

副市長 自動車運転に係るコンプライアンスの遵守についてです。

他部署に貸し出した福祉保健部の車両に、破損が見つかったとの報告を受

けました。車両下部に、通常の運転では考えられない傷ができており、誰が当事者かは判明していません。過去にも部課長優先車のドアが破損したものの、当事者が判明しないということがありました。各部署においては、近年の状況に鑑み、自動車運転に係るコンプライアンスの遵守の徹底を改めてお願いします。

また、今回の破損も時間が大分経ってから判明したため、車両を保有する部署においては、定期的な点検を行うようにしてください。

市長 私から2件お話があります。1件目が、一般質問の要望に係る答弁の取りまとめについてです。平成30年第4回定例会の一般質問が12月10日に終了したところですが、前回の定例会と同様に、一般質問の要望に係る答弁の取りまとめをお願いします。

本定例会では、平成31年4月に市議会議員選挙があることから、通常よりも要望が多かったように感じたため、31年度予算に計上されているかの確認もあわせてするようにしてください。

また、一般質問において、最後に議員が要望を伝えて終わるケースがありますが、その場合、議員としては要望を伝えたと認識しているものの、市としては答弁をしていないことから、要望に対する検討等が行われない等、市と議員との理解に乖離が生じることになりかねません。

そのため、議員から一般質問等で要望があった場合、しっかりと答弁をして終えていただくようお願いします。

参与 議員同士の討論の際に要望等がなされると、市では答弁できない場合がありますが、そのような場合はどのように対応しますか。

市長 答弁できるものについては可能な限り答弁をするようにしてください。

2件目は、堆肥の確認についてです。12月8日午前7時頃、西河原公園において煙が立っているとの連絡を受けました。当初、警察では放火の疑いで捜査を進めていましたが、結論としては堆肥から出たものということでした。

通常、堆肥置場はブロックで囲っているのが安全ですが、今回はトイレ裏に一時的に置いていた堆肥から煙が出たようです。堆肥は熱を持ち、場合によっては火災に繋がる危険性があるため、他の場所についても確認するようにしてください。

他にないようなので、以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、12月18日午前9時から開催します。